



平成7年度指定 高指第80号

(故)内島 昭夫

【雅号】昭夫 あきお

生年／昭和14年 指定技術名／漆器・彫刻塗



からくさもようかいしゅぬりぶんこ

唐草模様皆朱塗文庫

彫刻の塗りは皆朱で、凹部分には古味を入れ、凸部分の文様には金箔が貼られている。重厚感に加え立体感を最大限に引き出した作品といえる。近年は「白檀塗り」という作風を特徴とした塗りを確立している。

平成元年作

素材・技法／檜・皆朱塗

寸法／高さ13cm×幅27.5cm×奥行36cm

〔表彰・受賞歴〕

昭和51年 高岡市伝統工芸産業優秀技術者表彰
平成 3年 社団法人日本漆工協会徳川宗敬賞
平成12年 伝統的工芸品産業功労者表彰
(中部通産局長)
平成15年 伝統的工芸品産業功労者表彰
(経済産業大臣)
平成16年 富山県功労表彰
平成17年 高岡市市民功労者表彰

〔経歴〕

昭和34年 父修蔵に師事し漆器彫刻塗を習得
昭和51年 伝統工芸士に認定
昭和58年 伝統工芸士会会長
高岡地域地場産業センター内産業
資料館御車山製作に携る
昭和62年 高岡市伝統工芸産業技術者養成ス
クール講師
昭和63年 富山県立高岡工芸高等学校民間専
門技術者特別講師
平成 8年 高岡市伝統工芸産業技術保持者指定
平成10年 高岡市伝統的工芸品技術・技法の
継承者育成事業講師